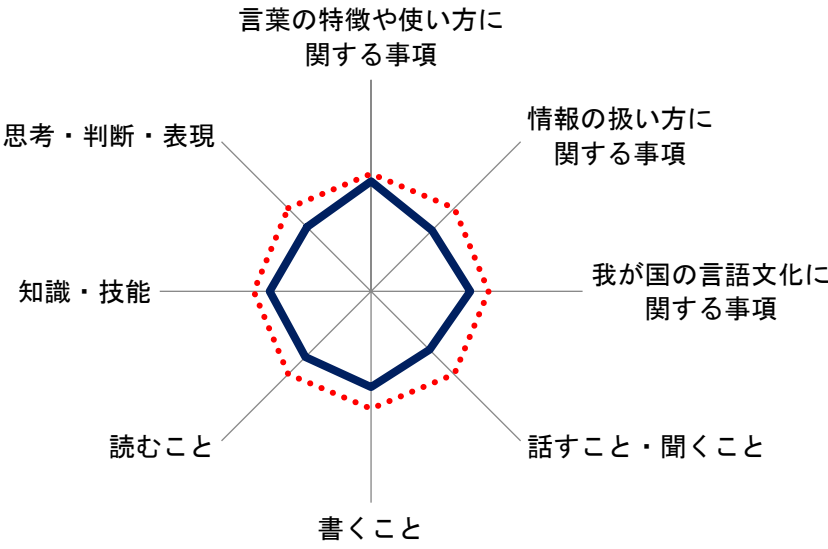


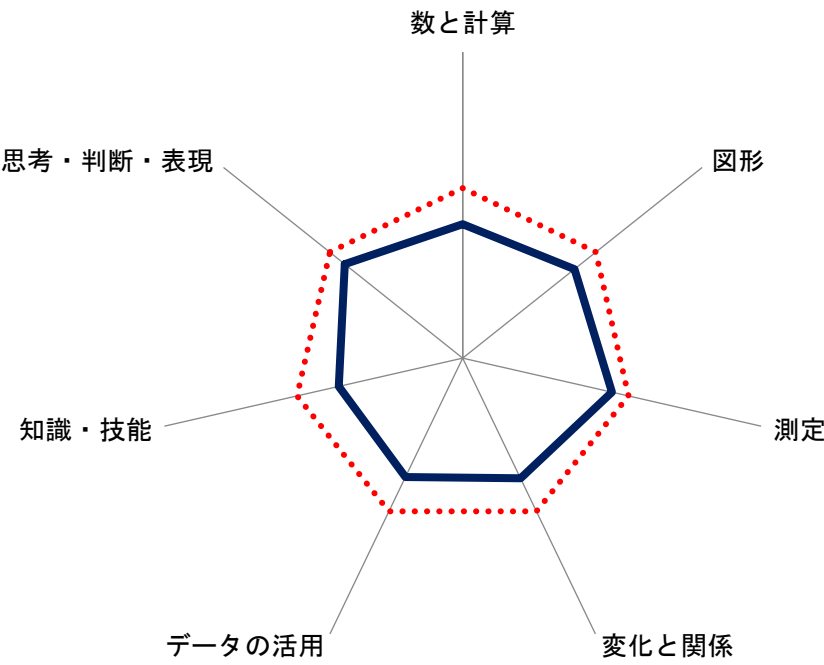
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均

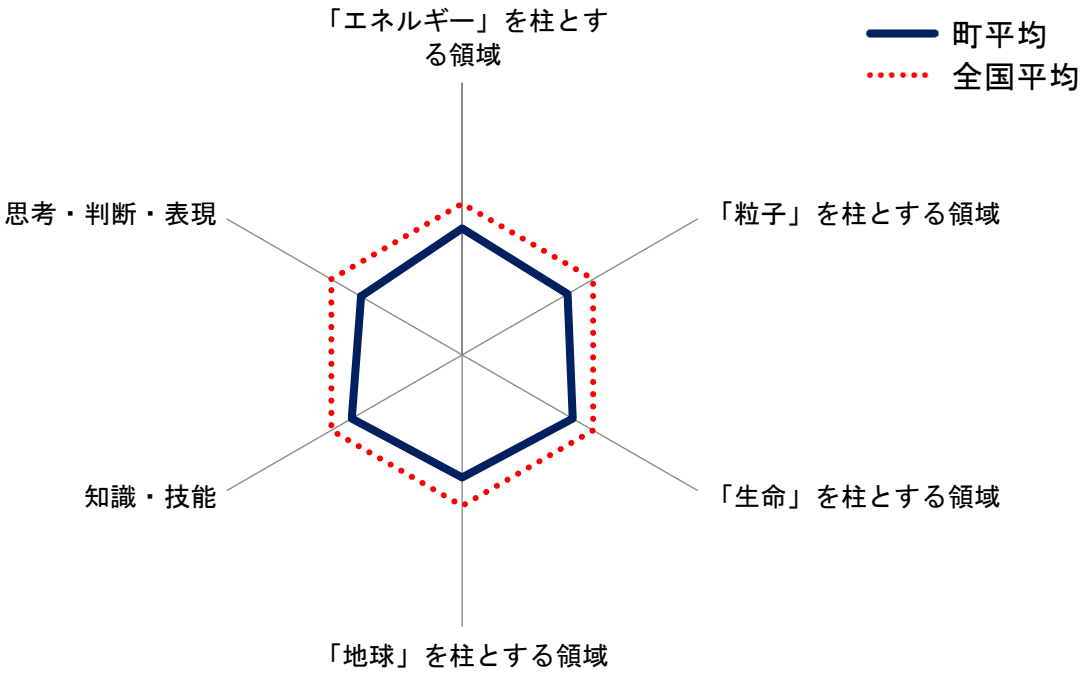


【算数】

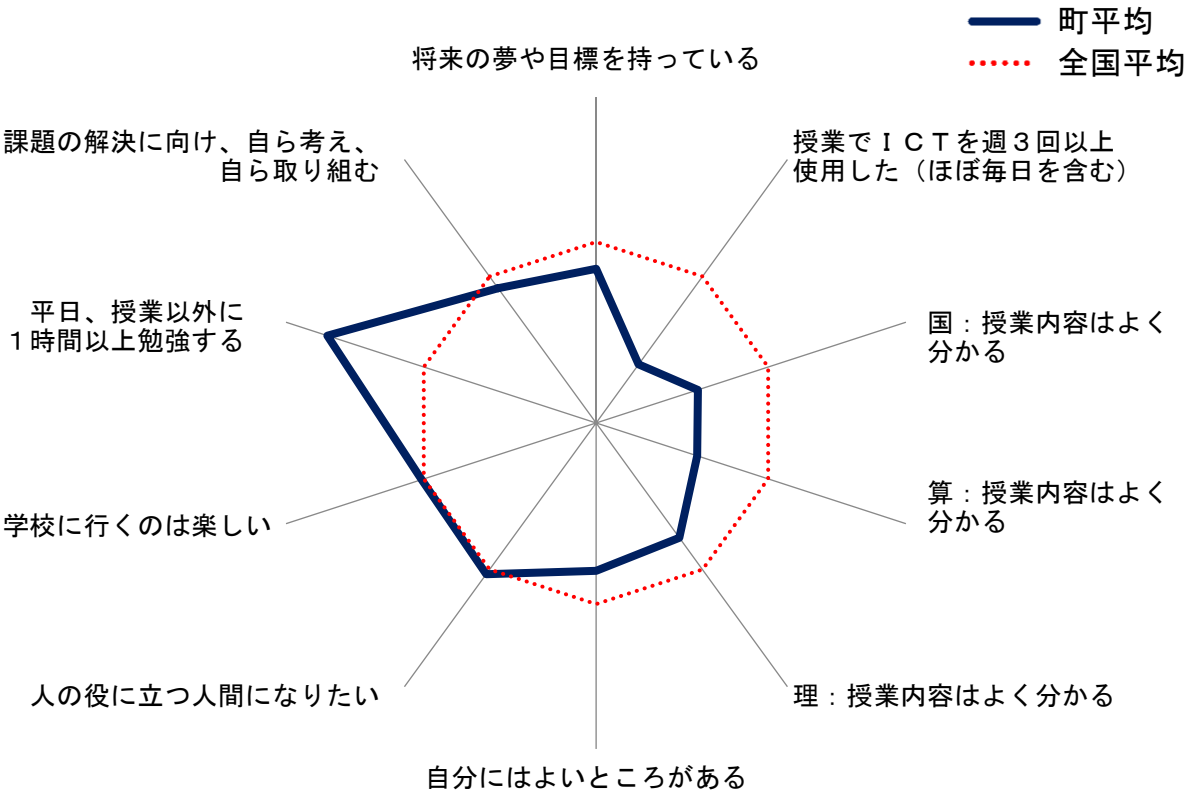


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数、理科における全ての項目が全国平均を下回っている。特に、国語の「情報の扱い方に関する事項」や「話すこと・聞くこと」、算数の「データの活用」の項目が全国平均を大きく下回っており、算数の「知識・技能」、国語、理科の「思考・判断・表現」の項目にも課題が見られる。今後は、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に定着させるとともに、知識を活用して課題を解決する活動を取り入れた授業改善を推進していくことが望まれる。

児童質問調査では、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目が全国平均を大きく上回っており、家庭学習の充実を図る取組の成果がうかがえる。一方、「授業でICTを週3回以上使用した」、国語と算数の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っており、課題が見られる。今後も引き続き、ICTの効果的な活用方法を研究するとともに、児童にとって「分かる」「できる」を実感できる授業改善をより一層推進していくことが望まれる。